

子どもにとっては大ニュース、大発見！

2ページの特集にも書いていますが、教育相談の分野で全国的に有名な五明田典子先生をお招きして、PTA人権・同和教育研修会を開催しました。講師の数々のご経験をもとに「子どもの思いを大切にしたい大人の関わり方」をテーマにし、講義やワークショップなど研修方法も多彩で大変学びの多い研修でした。

研修の中で、「子どものことに関心をもつ。関心をもって話を聴いて、気持ちを言葉にする。」ということをして、参加者が子ども役と大人役になって演習しました。子ども役は大人に聴いてほしいことを夢中で伝えます。対して、大人役は①わざと関心を示さない塩対応、②大いに共感して話を聴くという2通りの反応を返しました。

①の場合、子ども役は「聴いてもらえないので話をすることをためらうようになった。」、しかし②の場合、子どもも大人役も「一緒に盛り上がってくれてお互いうれしくなった。」という大きな違いが生まれました。



学びの多かったPTA研修会

つい最近、これと似たことがあったので一例として紹介します。

「昆虫の体のつくり」を学習するAさんのために、3・4年生にあるお願いをしました。「もし昼休みに予定が入っていなかったら、Aさんの学習のために校長先生と一緒に昆虫を捕まえてくれませんか？」

すると子どもたちは大いに張り切り、それぞれが虫網と虫かごを持ち、あっという間に昆虫探検隊として大活躍！すぐさま遠くから「ショウリョウバッタ、GET〜！」の声。Bさんが大きな色違いのショウリョウバッタを3匹も捕まえてくれました。

「Bさん、すご〜い！！ありがとう！！」

すると、また遠くで「トノサマバッタ見つけました〜！」と弾んだ声。

まるでKawasakiのバイクのような色（笑）の大きく元気なトノサマバッタを捕獲したCさん、Dさん。（朝、私1人で探しても見つけられなかったものでした！）

「Cさん、Dさん、すごーい！みんな昆虫探し名人だね〜！」

この後も昆虫探検隊の輪が広がり、1年生もカマキリを見つけてくれるなど、多種類の昆虫を見つけてくれました。

わずか15分間程度のことでしたが、校庭いっぱい元気な子どもたちの声が響き、私もとても楽しい時間を過ごさせてもらいうれしかったです！！

五明田先生の研修と重ねて思ったのですが、子どもたちが保護者のみなさんや地域の方に勢いよく伝えたいと思っていることって、大人の立場からすれば大層なことではないように感じるがあると思います。しかし、見方を変えて子どもの思いに寄り添ってみると（子どもの立場に立つと）、それは「大ニュース！」や「大発見！」であったり、「達成感でいっぱい！」であったりする場合が結構あります。

私も子ども達の大ニュース、大発見をこれからも心待ちにしたいと思っています。

田井小学校では9/9～9/13を人権週間と位置づけ、子どもたちや教職員や保護者や地域の皆さんお互いの人権意識をさらに高め、啓発するために、人権同和教育主任を中心に様々な取組を行いました。ご参加、ご協力いただいたみなさんに感謝しながら、一部紹介します！

全校人権集会

9/9には人権集会を行いました。友達の想いや考えに気づき受け止めること、自分や友達のよさに気づくことについて、工夫された様々なワークショップを通して具体的に体験することができました。子どもたちからは素敵な感想が発表され、とても温かい気持ちになりました。

- ・「自分とはちがう考えを持っていることがわかって楽しかったです。」
 - ・「同じものを選んでいても、理由が違うのでそれを聞けることが面白かったです。」
- 自分のよさを複数の友だちから伝えられ、うれしそうな姿がとても印象的でした。



PTA研修会

授業公開日に合わせて、PTA研修会を行いました。

○講師 五明田典子先生（スクールカウンセラー）

○テーマ 「子どもの思いを大切にした大人の関わり方」

五明田先生には、関わりやコミュニケーションの大切さに気づけるお話やアイスブレイク、ロールプレイなど多彩な方法で楽しくて深い学びのある研修を作ってくださいました。

「自分では意識せずに行っていたことがよい関わりだったと気づけ、自信が持てました。」とか、「私は地域のおばちゃんとして、これからも元気に子どもたちに関わっていきたいです。子どもたちは田井の宝物です。」など、参加者から大好評の研修でした。



人権・同和教育授業公開

9/12に授業公開を行いました。たくさんの保護者の方に参観していただき、子どもたちはいつもよりさらによく考え、発表し合っていました。

- 1・2年 道徳「わたしはあかねこ」
- 3・4年 道徳「ちくちくとふわふわ」
- 5・6年 道徳「あなたはこう考える？」

自分は自分らしくていいことや友達や周りの人の気持ちがやさしくなる言葉かけをすることの大切さ、みんなの人権が大切にされる社会を作るために大切にしたい気持ちや考えについて、じっくり考え互いに気づき合えた時間になりました！

また、みんなの心がほかほかになるように、学校では友だちや自分のよさを伝える「ほかほかハートの木」、家庭では「人権標語づくり」にも取り組みました。（前者は玄関ロビーに掲示中、後者は後日掲示します。）

ほかほかハートの木・人権標語づくり



子どもたちの活動から

ぞう組のみんなと保小交流

9/5に保小交流の一環で、年長児と1・2年生が深野川親水公園で川遊びをしました。

生き物探し体験、たらい船体験などの楽しい活動を通して、さらになかよくなれました。「みんなと一緒に楽しく活動できてうれしかったです。」など素敵な感想を発表し合う姿もステキでした！



小小交流で宿泊研修結団式



10月には吉田小と田井小の5・6年生が連合で宿泊研修に行きます。9/5にはそのための結団式を行いました。

チームワークと一体感を高めるためのゲームや係決め、加えて相互理解を深めるためにあえて「私が心配に思っていること」も伝えあいました。寝相や早起きのこと、緊張しがちな面があることなど、率直に言え、受け止められる両校の子どもたちは素晴らしいと思いました。

また、休み時間には一緒にドッチボールをし、まるで同じ学校の仲間のようにでしたよ！

まちたんけん

2週に分けて1・2年生が生活科の学習で町探検に出かけました。1学期の町探検の時に見つけたハテナを解決するために、ワークシートに自分が聞きたい事をメモし、積極的に聞いていました。

ご多用の折に、質問に答えてたり、スペシャル体験を用意したりしてくださった皆様、本当にありがとうございました！



秋冬野菜を育てよう



ひまわり・たんぽぽ学級の1・3年生が「秋冬野菜を育てよう」の学習を進めています。

今回は1学期の経験を活かし、できるだけ自分たちの力で学習を進めることを目指しています。

秋冬に収穫できる野菜は何か、その野菜を使ってどんな料理を作りたいかなどについて、図書館の本やタブレットを活用して、意欲的に調べ活動に取り組んでいます！今後にもこうご期待を！

深野神楽の体験



9/18に3・4年生が地域の伝統芸能の深野神楽の学習を始めました。一度は中断されていた深野神楽を地域の方の熱い思いと期待で復興され、今では市内や県内外、世界で活躍されています。

今回はどんな道具があるのか、どんな衣装や面をつけて舞うのかなどについて学習しました。お話やスペシャル体験を準備してくださった地域の皆様、ありがとうございました。

ありがとうございました！



8月25日の奉仕作業では、早朝よりたくさんの保護者の方や田井地区振興協議会の皆様にご協力いただき、ありがとうございました。

おかげで気持ちよい環境の中、2学期を迎えることができました。

今後も田井小学校及び吉田町内の子どもたちを地域の大人が支える取組にご理解とご協力をお願いいたします。

ご寄贈のお礼

- 「図書カード」
・飯石地区更生保護女性会
- 「図書館の可動式本棚」
・匿名の方

子どもたちの教育活動に大切にに使わせていただきます。ありがとうございました！

今後の主な行事予定(～10/31)

《9月》

- 24日 陸上練習放課後練習スタート
- 26日 健康づくり事業 低中学年
- 26日 たたら学習(炉作り) 高学年
- 27日 // (小だたら操業) //
- 30日 浄水場見学 中学年

《10月》

- 2～3日 宿泊研修〔県立青少年の家〕高学年
- 2日 国際交流員学校訪問 低学年
- 4日 西部ブロック特別支援学級交流会〔掛小〕
- 6日 田井地区民体育大会
- 10日 市陸上大会〔大東陸上競技場〕高学年
- 11日 (//予備日)
- 17日 芋掘り
- 18日 授業公開日(健康教育)
学校保健委員会研修
吉田小との交流学习AM 低学年
- 21日 宇田先生とお話を楽しむ会
- 23日 ロードレース大会 予備日31日
- 27日 ななかまどフェスティバル
- 28日 遠足(弁当日)
- 29日 みーもスクール 中学年

田井小学校ホームページ

田井小学校

